

## 第3回学校運営協議会報告

稲沢市立千代田中学校  
学校運営協議会事務局  
令和7年3月10日(月)実施

### 1 生徒の活動の様子を参観

- ・ 2年 学級活動(進路学習) 1年 社会科(地理)・体育科(ダンス)
- ・ 生徒会役員による「学校をよりよくするための具体的な取組の報告」や「ひまわり畑を広めるための提案」

### 2 今年度のまとめと来年度に向けて

- (1) 「目指す生徒像」の育成に向けた今年度のまとめと来年度に向けた取組について
- (2) 今年度の施設設備や備品等の状況と来年度に向けた教育環境の整備について
- (3) 今年度の教育活動に関するアンケートの結果と来年度の教育活動の方向性について
- (4) 今年度の学校運営協議会の運営に関するチェックシートの結果と今後の方向性について  
以上の内容について報告。



生徒会役員との意見交流

### 3 協議事項

- (1) 来年度の目指す生徒像について
  - ・ 「令和7年度 千代田中学校 学校要覧(案)」を示し、目指す生徒像とともに、その実現に向けた生活面や学習面等の具体的な取組や重点目標を提案。
- (2) 今後の学校運営協議会の取組に向けて
  - ・ 今後も「地域連携部会」「学習部会」「環境安全部会」の3部会を、千代田の絆を広げていくための具体的な手だてを共有する場にするについて、提案。また、地域学校協働活動推進員が千代田地区3小中学校の推進員の連携や取組について報告。
- (3) 来年度の学校行事について
  - ・ 暑さ対策等のため、学校祭の開催時期を10月中旬にすることを提案。



2年進路学習の様子

### 4 学校運営協議会委員からの意見・質問について

- 生徒との意見交換ができる場があるのはよい。卒業しても千代田地区に住んでいて、ずっとつながっている。ひまわりを通じて地域とつながって、関わっていくプロセスを大事にしながら、「千代田=ひまわり」のイメージを定着していけるように協力したい。
- 学校評価アンケートについては、項目ごとの増加・減少は分かるが、前回からの比較の数値を載せると、どれくらい変化したかが分かるようになって、より分かりやすい。
- 現職教育について、来年度も同じ主テーマのまま3年次として続けるのか。  
→来年度もテーマは変更せず、個別最適化を進める中で、生徒たちの主体性を高めていく活動を行う予定。研究の手だてや校内研修を続けていくことで教員の力量向上を図っていく。また、NRTやCRTの結果も活用しながら生徒たちの変容を考察していきたい。

### 5 協議事項の承認について

- 協議事項について、全会一致で承認。

### 6 各部会での情報交換について

- (1) 学校運営協議会の目的について
  - ・ 子どもたちの豊かな学びを保証し、その活動を通して地域のつながりを深め

て、さらには地域の活性化につなげていく。

## (2) 地域に千代田の絆を広げていくための共通理解事項について

- ・ 「地域と生徒（学校）が顔見知りになること」が肝要である。
- ・ 「地域への参画」「地域への情宣」「地域からの参画」「地域からの協力」をキーワードに、それぞれの部会で具体的な取組を考えていく。

## (3) 各部会での話し合いの内容

### 【地域連携部会】（今ある事業の拡充）

- ・ パソコン部でひまわり畑をPRするポスターを作成しているが、回覧板で回すだけでなく、夏まつりの日に掲示するとPRになる。
- ・ ひまわりの種をまいたあとの生長の様子をカメラで映し、ポスター等で発信し、草取りを呼びかけたり、開花を見に来ていただいたりできるとよい。情宣の仕方を考えていく必要がある。
- ・ ひまわり畑や夏まつりのボランティア活動は、学校主体ではなく、個人ボランティアの活動として、市民センターやまちづくり等が窓口となって連絡体制の構築を図っていけるとよい。
- ・ 児童センターは18歳まで通えるため、中学生のボランティア活動へと発展させていけるとよい。

### 【学習部会】（学校支援ボランティアの拡充に向けて）

- ・ 現在の学校支援ボランティア（学習）の現状についての共通理解と今後の活動の充実と情宣の在り方について検討。  
→現在、数学科、家庭分野、総合的な学習の時間に参加していただいている。
- ・ 今後も、「学校支援ボランティアの募集について（お願い）」を継続し、情宣することで、学校支援ボランティアの方の参加啓発を進めていきたい。
- ・ 情宣の方法として、学校祭で「ひまわりバッジ」を製作&着用し、学校・保護者・地域が協働していく意識を、より高めていけるとよい。
- ・ 不登校生徒支援の一つとして、校内教育支援センターに学校支援ボランティアの方が在室して、相談活動を行う形も考えられる。
- ・ 学校には、教科の補充だけでなく、いろいろな形の学習支援がある。参加のしやすい形を情宣し、よりよい学校支援ボランティア（学習）の在り方を考えていけるとよい。

### 【環境安全部会】（草取り等の環境整備）

- ・ 草取り等のボランティアについては、夏休みに実施するのであれば、教員の勤務の関係もあるが、土日の方がよいのではないかと。土日の方が、地域の人に呼びかけて、人を集めやすいと思う。
- ・ 募集のチラシには「千代田中・千代田小・坂田小」の3校の名前を入れてほしい。今後は、千代田中だけではなく、千代田地区の3校で実施していけるとよい。
- ・ 問い合わせ先をどこにするのか検討する必要がある。
- ・ 通学路の工事等について地区にも事前に連絡があるとよい。
- ・ 通学路等、学校外の道路の整備については、区長さんや区長会長さんと連携して、市や県に要望をしていくとよい。



よりよい学校に向けて



ボランティアの方とともに

## 7 地域の皆様へのお願い

地域の皆様には、千代田地区の子どもたちを中心に、地域のつながりがさらに広がるようご支援をいただけますと幸いです。ぜひお気軽に学校へ足をお運びいただき、「これならできそうだな」と思えることから関わっていただければ、地域と学校との結びつきが一層深まると考えております。引き続き、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連絡先 稲沢市立千代田中学校 教頭 久喜

電話 0587-36-2202 FAX 0587-36-2296